

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】平成28年7月21日(2016.7.21)

【公開番号】特開2016-31213(P2016-31213A)

【公開日】平成28年3月7日(2016.3.7)

【年通号数】公開・登録公報2016-014

【出願番号】特願2014-155098(P2014-155098)

【国際特許分類】

F 24 F 1/38 (2011.01)

【F I】

F 24 F 1/38

【手続補正書】

【提出日】平成28年6月1日(2016.6.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明における空気調和機の室外機は、筐体と、前記筐体の内部に設けられる室外熱交換器と、前記室外熱交換器の前面に設けられるファンと、前記ファンを駆動するモータと、前記モータを固定するモータ固定支持具と、を備え、前記モータ固定支持具は、左右方向両側に各々設けられ、上下方向に延びる長尺状の基部と、各前記基部の両側端から前記筐体の背面側又は前記筐体の前面側に各々延出する折り返し片と、を有し、一方の前記基部における他方の前記基部側の折り返し片の延出方向の長さは、一方の前記基部において対向する折り返し片の延出方向の長さよりも長く、他方の前記基部における一方の前記基部側の折り返し片の延出方向の長さは、他方の前記基部において対向する折り返し片の延出方向の長さよりも長いものである。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

筐体と、

前記筐体の内部に設けられる室外熱交換器と、

前記室外熱交換器の前面に設けられるファンと、

前記ファンを駆動するモータと、

前記モータを固定するモータ固定支持具と、を備え、

前記モータ固定支持具は、

左右方向両側に各々設けられ、上下方向に延びる長尺状の基部と、

各前記基部の両側端から前記筐体の背面側又は前記筐体の前面側に各々延出する折り返し片と、を有し、一方の前記基部における他方の前記基部側の折り返し片の延出方向の長さは、一方の前記基部において対向する折り返し片の延出方向の長さよりも長く、

他方の前記基部における一方の前記基部側の折り返し片の延出方向の長さは、他方の前記基部において対向する折り返し片の延出方向の長さよりも長い

ことを特徴とする空気調和機の室外機。

【請求項 2】

一方の前記基部と他方の前記基部とを接続する接続部を備えた
ことを特徴とする請求項 1 に記載の空気調和機の室外機。

【請求項 3】

各前記基部の両側端から前記筐体の背面側又は前記筐体の前面側に各々延びる折り返し
片の少なくとも 1 つには膨出部が設けられている

ことを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 に記載の空気調和機の室外機。

【請求項 4】

前記モータ固定支持具には、前記モータを保持するモータ保持部が設けられ、
前記折り返し片は、前記モータ保持部よりも下部に設けられる前記基部の両側端から前記筐体の背面側又は前記筐体の前面側に各々延出する

ことを特徴とする請求項 1 ~ 請求項 3 の何れか一項に記載の空気調和機の室外機。

【請求項 5】

前記モータ固定支持具は、
板金プレス一体成形によって形成される
ことを特徴とする請求項 1 ~ 請求項 4 の何れか一項に記載の空気調和機の室外機。